

もりぐち市議会だより

2021

8



6月定例会

もくじ

- | | |
|-----------|--------|
| ○定例会の審議概要 | 2～3ページ |
| ○一般質問等 | 4～7ページ |
| ○採決結果一覧等 | 8ページ |

友好都市 高知県東洋町(白浜海岸付近)
東洋町との子ども交流事業の様子(2019年8月)

6月定例会について

6月14日から28日までの15日間の会期で開催しました。
この定例会では、さらなる新型コロナウイルス感染症対策に向けたワクチン接種体制確保に関する補正予算や工事請負契約などの議案9件、議員提出議案1件、人事案件2件、意見書案3件をそれぞれ審議しました。また、一般質問を7人の議員が行いました。

予算

一般会計補正予算(第4号)

〈議案内容〉

- 新型コロナウイルスに感染した自宅療養者に対し食料品などの支援助物資を提供するための費用
- 旧勤労青少年ホームやクリンセンター旧管理棟などの解体費用
- 錦コミュニティセンターの再整備に向けた設計業務費用
- デジタル教科書の導入に向けた費用
- 土居公園の再整備工事に伴う追加費用

歳入歳出それぞれ15億6千53万6千円を追加するものです。主な事業の審議経過は、次のとおりです。



〈審議経過〉

- 自宅療養者への支援については、自宅療養者の生活の安定に役立つ事業となるように取り組むとともに、市民からの寄付を原資とした基金を活用するため、事業の周知についても検討すること。
- 旧勤労青少年ホームなどの解体工事については、アスベストの適切な除去や処理、感染症対策にも配慮しながら円滑に工事を実施するとともに、周辺住民へのきめ細やかな対応を心がけること
- 錦コミュニティセンターの再整備については、地域や利用者の意見を聞くなど、市民にとって安全で活発なコミュニティ活動が展開される施設となるように取り組むこと。

○デジタル教科書については、教員に対してきめ細やかな研修や情報提供に配慮するとともに、デジタル教科書の特性を活かした学習効果が発揮できるように継続的な検証と積極的な支援に努めながら児童や生徒の学力向上に取り組むこと。

○土居公園の再整備については、公園の立地状況を踏まえ、引き続き、近隣住民への配慮や墓地利用者などの安全面の確保をするともに、公園としての景観を保ち、いつまでも地域住民に親しまれる公園となるように整備すること。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



土居公園完成予定図

一般会計補正予算(第5号)

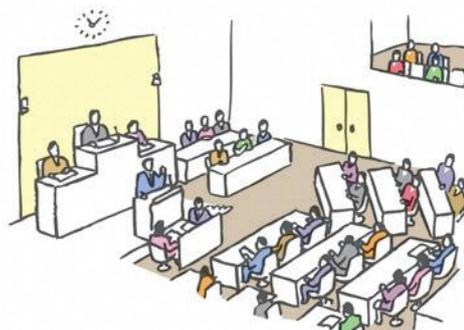
〈議案内容〉

- 新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の増設に要する費用
- ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に給付金を支給するための費用
- 国の新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金を支給するための費用

歳入歳出それぞれ10億6千429万7千円を追加するものです。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



契約

旧よつば小学校跡地公園整備工事

(校舎解体・改良)請負契約

〈議案内容〉

旧よつば小学校跡地への防災機能を備えた公園の整備に先立ち、校舎の解体と屋内運動場の改良を行うための工事請負契約です。

(契約金額…8億5千96万円)

〈審議経過〉

解体工事については、周辺住民への十分な説明と丁寧な対応を心がけること。また、周辺は狭い道路が多く、通学路としても指定されているため、工事期間中の歩行者などへの安全確保に努めること。

屋内運動場の改良工事については、防災機能を備えた施設であることも踏まえ、機能性の充実など、関係部局と連携して取り組むことなどへの意見がありました。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

人事

教育委員会委員(任期4年)

(令和3年8月2日～令和7年8月1日)

田中

満公子 氏

(令和3年9月9日～令和7年9月8日)

古川

知子 氏



人権擁護委員の候補者(任期3年)

(令和4年1月1日～令和6年12月31日)

徳山

正廣 氏

黒田 悟 氏

松本

茂 氏

中東 義貴 氏

田口

淑子 氏

意見書

女性差別撤廃条約選択議定書の

速やかな批准に向けた環境整備を
求める意見書案

子どもを性犯罪被害から守るために

刑法規定を見直すこと等を求める
意見書案

チルドレン・ファーストの行政推進を

実現するため、縦割り行政を打破し
「新たな組織」の創設を求める意見書案

〈結果〉

すべて満場一致で可決し、内閣総理大臣などに送付しました。

※各意見書は、市議会ホームページの「令和3年6月定例会 議案・議決結果一覧【審議経過】」に掲載しています。



お知らせ

新型コロナウイルス感染予防対策として、一般傍聴者の安全を考慮し、当面の間、本会議や委員会の傍聴場所・人数を変更し、定員を超えた場合は、抽選で決定させていただく事があります。

なお、本会議の様子は、本会議終了後1週間程度で市議会ホームページにて録画配信をしますので、自宅からでも視聴が可能です。



① 阪本 長三 (守口未来会議)

大枝公園に隣接する旧寺方小学校跡地の利活用について

①旧寺方小学校跡地に大枝公園の駐車場を設置することについて

問 大枝公園は、特に土日や祝日は駐車場が一杯となり、近隣の道路が渋滞する。そこで、大枝公園横の旧寺方小学校跡地の一部を活用し、新たな駐車場を設置してはどうか。

答 将来の土地利用が開始されるまでの間、暫定的に駐車スペースを確保し、利用することについて、早急に検討し実現していきたい。

②旧寺方小学校跡地に守口市民体育館を移設し、複合型健康増進施設を建設することについて

問 市民体育館を旧寺方小学校跡地に移設すれば、「スポーツ・防災公園」である大枝公園と一体となり、平常時には、市民の憩いや、健康づくりに寄与しつつ、災害時には本市の防災拠点として活用できる。そこで、市民体育館を移設し、現在の施設に加え、プール、温泉、カフェ、健康相談室などを備えた複合型健康増進施設を建設するのはどうか。

答 20年、30年先の守口のまちと市民にとって何が最適か、新たなホール機能のあり方を含め、しっかりと検討を深め、議会や市民に提案できるようにグラウンドデザイン作りを急ぎ、今任期中に、実現の方向性について結論を見出ししていきたい。

錦中学校区における義務教育学校の設置について

錦中学校区は、錦小学校と錦中学校が隣接し、また1つの中学校区に1つの小学校しかないこともあって、市内でも、とりわけ小中一貫教育が根付いているという実態がある。より良い教育環境の整備、また小中一貫教育の推進の観点から、義務教育学校の設置について検討すべきであると考えているがどうか。

問 これまでのさつき学園の成果を踏まえ、

答 全市的な小中一貫教育の推進の観点から、実現に向けて検討を急いでいく。



② 水原 慶明 (自由民主党守口市議会議員団)

ヤングケアラーの問題について

①本市のヤングケアラーについての認識と実態把握に向けた取り組みについて

問 介護や家族の世話に追われることで、学業や遊びなど子どもたちの権利が守られていない子どもたちが、本市にも相当数いるのではないかとヤングケアラーについての認識と、実態把握に向けた取り組みはどうか。

答 ヤングケアラーは、障がいなど子どもが外部に知られたくない場合が多い。また、本人に自覚がないなど表面化しにくく、正確な実態把握が難しく、市全体の实態把握調査は行っていない。一方、子どもやその家族が抱える課題は、複雑化することも多く、福祉、介護、教育などの関係部局、スクールソーシャルワーカーなどが連携し、問題発見と課題解決にあたっては、今後、

ここうした連携をより密にし、課題解決に取り組んでいく。



②ヤングケアラーへの効果的かつ継続的な支援について

問 本市において、ヤングケアラーへの効果的かつ継続的な支援に関係者が連携して取り組むことについて、見解を聞きたい。

答 今後、各主体における実態把握が進むよう働きかけ、市としてその集約に努めるとともに、連携をより密にし、課題を抱える子どもたちの悩みやその家族を取りまく課題の解決に取り組んでいく。

民間の知恵と力を適切に活用するための民間委託について

(提案型民間委託制度の導入について)

問 先進事例も参考に、提案型の民間委託制度について導入を検討することは、本市の大きなメリットになるものと考えているが、見解を聞きたい。

答 公民連携デスクの取り組みを今後も積極的に進めていくとともに、本市が抱える行政課題も主体的に発信するなど、より多くの民間事業者との対話をしながら、民間の知恵と力を適切に活用できるよう努めていく。

③ 甲斐 礼子 (守口新政会)

新型コロナウイルス感染症対策による影響について

①ロコモティブシンドローム対応について

問 新型コロナウイルスへの感染予防の長期化で、在宅勤務を続ける人や営業自粛に協力する人達も多く、運動機能の低下は、高齢者に限らず若い人にも影響が広がっていることを懸念している。市の積極的な対策が必要と考えるがどうか。

答 高齢者だけでなく、若年層にも健康寿命の延伸や健康課題に関心を持ち、ロコモティブシンドロームに関する知識を深めてもらうよう、健康教室などさまざまな機会を通して周知に取り組んでいく。

②「もりぐちTV」を活用することについて

問 守口の魅力・情報発信番組として「もりぐちTV」がスタートした。今回、問題提起しているフレイルとロコモへの対策に「もりぐちTV」を活用してはどうか。

答 現在、市ホームページで配信を行っている運動の動画などのさ

らなる周知を行うとともに、新たに市の魅力発信ツールとしてライブ配信を開始した「もりぐちTV」も活用するなど、疾病の予防や健康増進、健康寿命の延伸に関する情報発信に積極的に取り組んでいく。



京阪守口市駅前広場のストリートピアノの設置について

問 コロナ禍を乗り越えた後、音楽を通じて人と人とのつながりを生み出すことを目的に、駅前広場の賑わい復興の起爆剤としてストリートピアノの設置をしてはどうか。

答 賑わいの創出などに一定の効果があるものと考えているが、実施にあたってはステージの環境やピアノの保全、管理などの面から、現時点では課題も多々あるものと考えている。今後とも市民を元気づけ、市の魅力を発信、創造していくことができるよう、音楽というツールも含め、京阪守口市駅前広場を活用した賑わいの創出を図っていく。

④ 梅村 正明 (大阪維新の会守口市議会議員団)

コロナワクチン接種について
①今後の主な接種対象となる現役世代へのワクチン接種体制の拡充について

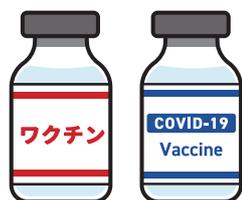
問 現役世代の多くは、土日祝日、平日夕方以降に、接種の希望が偏ると考えられるが、どう対応するか。限られた期間だけ移動接種会場の設置を検討してはどうか。

答 現在、土日祝日の集団接種を実施している。会場として、新たに市民体育館での準備を急いでおり、平日18時から20時の接種を予定している。移動接種会場の設置は、市民へのわかりやすさやコスト面から、現時点では考えていない。

②ワクチンの未接種の方や様々な理由から接種を望まない方への差別・いじめ、職場などにおいて不利益が生じないよう行政からの啓発について

問 事情により接種を希望しない人に対する差別やいじめなどが生じないかの懸念がある。接種が終わっていない人も同様である。ワクチン未接種者に不利益が生じないよう啓発に努めてはどうか。

答 ワクチン接種は、既往症やアレルギー体質など、接種を希望されない方もおり、こうした方々に不利益や差別などが生じないよう、今後とも広報誌、ホームページなど、様々な形で啓発を強めていく。



行政手続きにおけるオンライン手続きについて

問 本市では申請書等における押印義務について見直しが行われた。デジタル化の効果や効率化について、今の進捗状況を示されたい。また今後、オンライン申請を取り入れることで、どのような申請ができるかを示されたい。

答 現在、導入に向けた全庁的な調査を行っている。オンライン化を導入する申請手続は、住民票や課税証明書の交付など、利用が多い手続から検討を進めるべきと考えており、市民の利便性向上につながるよう、早期の実現に取り組んでいく。

⑤ 杉本 悦子 (会派に属さない議員)

9月からの施行を予定されている「医療的ケア児支援法」に基づく守口市での学校・保育施設における対応の具体化について

問 今回の法制化で保育施設や学校などで、医療的ケアを必要とする方に、市は看護師配置の責務が生じた。本市では看護師配置が行われず、入学・入園を断られる又は保護者付き添いでの通学・通園の現状がある。看護師配置をどう進めるのか。民間子ども施設や学童保育の委託業者への看護師配置に係る指導なども示されたい。また、難病などの子どもが、教員などの不足を理由に入学など出来ない現状に対し、公立で教員などの増員や、民間施設への指導や対策が必要でないか。

答 今年度、医療的ケアを必要とする児童就学に伴い看護師を配置したが、今後も必要に応じて配置していく。医療的ケアを要する、また障がいのある児童生徒に対し、支援学級を設置し担任を配置している。市立認定こども園では、各園に看護師などを配置し、医療的ケアを要する園児に対し保護者協力のものと支援に努めている。私立園なども市の補助制度を活用し、可能な限り保護者の入園希望に取り組んでいる。公・私立

を問わず、また放課後児童健全育成事業も含め、今後は、国・府と整合を図り、全子育て世帯が安心して保育サービスなどを受けられる環境づくりに取り組む。



小・中学校のトイレに無料の生理用品を設置することについて

問 政府は交付金の拡充を決めているが、経済的理由などで生理用品を購入できない、いわゆる「生理の貧困」を支えるために、小・中学校のトイレに生理用品を設置してはどうか。

答 生理用品の携帯は、小学校の適切な時期に指導しているが、本来、児童生徒それぞれに合ったものを各家庭で用意することが基本と考える。またトイレへの設置は、汚損などが想定され、現在のところ考えていない。

⑥ 高島 賢 (改革クラブ)

ワクチン接種の早期完了に向けた取り組みについて

(集団接種会場を増やす事について)

問 ご高齢の方々が少しでも近隣で接種出来るように、例えば使われていない学校の体育館などをワクチン接種の会場として追加出来ないか。

答 集団接種会場の拡大に向け、現在、市民体育館での集団接種の実施に向け準備を急いでいるところである。今後も集団・個別接種の進捗状況を把握しつつ、医療従事者確保にも努め、希望する市民が1日でも早く接種できるように取り組んでいく。



市内飲食店への追加支援について

問 飲食店への更なる支援として、コロナの感染状況が落ち着いたら、守口市版G O T O イートなどを実践してもらいたいがどうか。

答 本市では、スーパープレミアム付き商品券の発行を始め、市内飲食店における新しい生活様式対応助成金など、市独自に様々な支援策を実施してきた。同商品券は、提案の「G O T O イート」と同様の効果と考えている。今年度も、さらに使いやすとした第2弾実施の準備を進めている。本市独自の支援を行うとともに、社会経済情勢の変化や国、府などの取組動向も見据え、飲食店などを含む事業者に対し有効な対策を検討していく。

学校の安全度向上について

(熱中症対策について)

問 昨今、熱中症指数、空気を見える化するシステムの導入が進んでいると聞く。不測の事態にいち早く対応でき、教員の負担も減る。導入を検討してはどうか。

答 児童生徒の健康を守る観点から、全校で屋外での暑さ指数を手動で測定できる機器などを使用し、体育授業実施の判断や児童生徒の休憩時の注意喚起を行っている。今後、さらなる予防策として、教職員の負担軽減の観点も踏まえ、暑さ指数などの見える化システムも含め検討していく。

ワクチン接種の今後の優先順位について

問 60代までの現役世代は、夜間の接種時間帯を設けるなど、工夫が必要と考える。さらに16歳以上の接種は、市内の大学などで会場や医療体制など相互に補完し、対象者に地域住民も加えることで接種機会が拡大できると考えるがどうか。

答 新たに市民体育館での実施に向け、平日18時から20時、土日祝日は終日接種できるよう詰めを急いでいる。職域接種は、自治体の接種に支障をきたさぬよう会場や医療従事者などは企業や大学などが確保することとなっている。本市としては、市内の職域接種の情報に接した際には、地域住民も加えて頂くことなど、必要に応じて働きかけていく。

コロナ後遺症相談窓口の設置について

問 後遺症に苦しむ人が、会社を解雇されたり、医療機関で対応されないケースがある。相談窓口は、現在、国、府にはない現状から、市で設置してはどうか。また市ホームページなどで、後遺症の事例など周知啓発に努めてはどうか。

答 感染に伴う後遺症の相談窓口や医療機関の案内などは、専門人材による体制が必要なことから、現在、大阪府で検討が進められている。今後、府の状況を注視し、市ホームページなどで周知啓発に努める。

市内商業事業者継続の支援策について

問 売上減少が明確であるものの月次支援金の対象にならない事業者に対し、市独自の支援を実施してはどうか。

答 本市では、市内飲食店に対し、市独自に様々な支援策を実施してきた。今年度も、さらに使いやすくなったスーパープレミアム付商品券の第2弾実施の準備を進めている。市独自の支援を行う一方、市内事業者に対しニーズなどを把握する実地調査をしている。今後、こうした調査・分析結果と合わせ、有効な対策を検討していく。



4ページから7ページに掲載していない質問項目の一覧

水原 慶明 (自由民主党守口市議会議員団)

◎民間の知恵と力を適切に活用するための民間委託について (これまでの民間委託に対する評価についてなど)

甲斐 礼子 (守口新政会)

◎新型コロナウイルス感染症対策による影響について (増加する高齢者のコロナフレイル対応について)
◎学校の危機管理マニュアルとその周知について

梅村 正明 (大阪維新の会守口市議会議員団)

◎コロナワクチン接種について (ワクチンの個別接種機会拡大のための医院への支援についてなど)
◎インターネット (マップ) を活用した市内事業者支援について

杉本 悦子 (会派に属さない議員)

◎9月からの施行を予定されている「医療的ケア児支援法」に基づく、守口市での学校・保育施設における対応の具体化について (児童や保護者の実態に応じた給食提供の実施について)
◎民間委託されたもりぐち児童クラブ入会児童室事業の事件・事故の議会報告について

高島 賢 (改革クラブ)

◎ワクチン接種の早期完了に向けた取り組みについて (出張接種についてなど)
◎学校の安全度向上について (登下校時の見守りについて)

工藤 百合子 (守口市議会公明党)

◎視聴覚などの障がいを持たれる方へのワクチン接種の予約について
◎公園の今後の管理について



議員別採決結果一覧

「○」は賛成、「×」は反対

事 件 号	事 件 名	結 果	公 明							自 民		未 来		維 新		改 革		新 政		無		
			西尾博道	松本満義	西田久美	小鍛冶宗親	立住雅彦	福本健一	工藤百合子	水原慶明	池嶋一夫	井内昌幸	阪本長三	江端将哲	福西寿光	梅村正明	坂元正幸	土江俊幸	嶋田英史	服部浩之	高島賢	竹嶋修一郎
議員提出議案第6号	守口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の臨時特例に関する条例案	賛成少数否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○
選任同意第3号	教育委員会委員の任命について	満場一致同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なき旨議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	守口市市税条例等の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	守口市手数料条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	守口市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	旧南小学校解体工事請負契約の変更について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	旧中央コミュニティセンター解体工事請負契約の変更について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	旧よつば小学校跡地公園整備工事(校舎解体・改良)請負契約の締結について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	建物明渡請求事件に係る和解について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	令和3年度守口市一般会計補正予算(第4号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	令和3年度守口市一般会計補正予算(第5号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第1号	女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第2号	子どもを性犯罪被害から守るために刑法規定を見直すこと等を求める意見書案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第3号	チルドレン・ファーストの行政推進を実現するため、縦割り行政を打破し「新たな組織」の創設を求める意見書案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長につき採決に加わらない

公明=守口市議会公明党、自民=自由民主党守口市議会議員団、未来=守口未来会議、維新=大阪維新の会守口市議会議員団、改革=改革クラブ、新政=守口新政会、無=会派に属さない議員

令和3年9月定例会日程案

9月7日(火) 午前10時	議会運営委員会	16日(木) 午前10時	市民環境委員会
14日(火) 午前9時30分	議会運営委員会	21日(火) 午前10時	総務建設委員会
午前10時	本会議	30日(木) 午前9時30分	議会運営委員会
15日(水) 午前10時	福祉教育委員会	午前10時	本会議

※日程などは変更されることがあります。

最新情報は、市議会ホームページなどをご覧ください。

